
世界でいちばんやさしい人

かもねぎ。

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

世界でいちばんやさしい人

【Nコード】

N7830L

【作者名】

かもねぎ。

【あらすじ】

世界で一番優しい人のお話。

この町には世界で一番やさしい人と、世界で一番やさしくない人が住んでいました。

もちろん二人とも大変仲がよろしくありませんでした。どんなにやさしい人が優しくしても、やさしくない人がそれを拒むからです。その事で世界で一番やさしい人は悩んでいました。

ある日、そんな町に世界で一番賢い人が泊まりにやってきました。そこでこれは良い機会だと思い、世界で一番やさしい人は相談に行きました。

「おお！あなたが世界で一番賢いと言われているお方でしょうか？御目にかかれて光栄です」すると賢い人はすぐに相談事に気付いたのか彼にこう言いました。「あなたの悩みは聞かなくてもわかる。どれ、私に任せなさい。そうだな、一日待ってくれないか？そうしたら見事に君の悩みを解決してあげよう」賢い人のその言葉にやさしい人はすっかり上機嫌になり、「ありがとう。あなたは噂に違わぬ賢人だ！」と言って宿を出て行きました。

次に世界で一番やさしくない人が賢い人に会いに来ました。そして、彼はこう言うのです。

「あなたがこの世界で一番阿呆な人ですね？お初にお目にかかります」すると賢い人はこう答えます。「君の言いたい事が私にはよくわかるよ。世界で一番やさしい人を貶めてやりたいんだらう？私はその方法を知っている。話に乗ってみるかい？」賢い人のその言葉にやさしくない人は今にも躍りだしそうな位喜びました。「もちろんだとも！」

その翌日。世界で一番やさしくない人は、町の子供たちを攫って

森の奥でぐつぐつと煮立っている大鍋でシチューにしようとしていました。これは朝早く賢い人から言われた作戦なのです。ただ子供たちをシチューにするだけでやさしい人を陥れる事が出来ると賢い人が言ったので信じて疑いませんでした。

そこに、剣を腰に携えたやさしい人がやって来ました。彼もまた賢い人に言われてここまでやって来たのです。やさしい人は賢い人にこう言われています。「今日、剣を持って森の奥に行つて御覧なさい。するとそこで、やさしくない人が大きな鍋で何かを作っているだろうから、君もそれを作るのを手伝つてやると良い。そして一番重要なのは、最後にやさしくない人をその釜の中に入れてやることです。剣でちゃんと身を斬つてから鍋の中に入れるんだよ。そうすれば、きつとお互い仲良くなれるさ」

やさしい人はその言葉通りに森の奥までやって来ると、大きな釜でぐつぐつと何かを煮ているやさしくない人を発見しました。すぐに近寄つて言います。「やあ！いい朝だね。どれ、僕もそれを手伝つてあげよう」やさしくない人の返答も聞かずにやさしい人は、彼から引つ掻き棒を奪つて鍋の中を掻き混ぜました。一時間ほど経つた時でしょうか、やさしくない人が言いました。「もう、いい加減にしておくれ。とつくに鍋は完成しているよ」やさしい人はそれを聞いて答えました。「とんでもない！まだ一つ残っているよ！」そう言つと、腰に据えていた剣を抜き、あつという間にやさしくない人をバラバラにしてしまいました。

その後。やさしい人はバラバラになつたやさしくない人を鍋でじっくり煮込み、それを町に持って帰りました。町に着くと広場に人々を呼んで彼は言います。「みんな、この鍋はやさしくない人で作つた特製のシチューだ。冷めないうちに食べておくれ」町の人たちはそれを喜んで食べていました。まだ町に残っていた賢い人がやさしい人に質問しました。「このシチューからは、どう考えても子供の匂いがするのだが、お前さん一体どういふつもりなんだい？」や

さしい人はその質問に驚きました。まさかそんな筈は無いと思いい口シチューを飲むと、確かに子供の匂いが漂ってきました。やさしい人はここで気付いたのです。あの時やさしくない人が煮込んでいたのは町の子供たちだったのか、と。しかし、時は待ってくれません。世界で一番やさしいと言われていた人は捕まって、「世界で一番やさしくない人」と打ち首になるその日まで罵られ続けたのでした。

(後書き)

読んで頂きありがとうございました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7830/>

世界でいちばんやさしい人

2010年10月28日08時54分発行